

---

## I D O 6 . 犬等輸出入検査申請一覧照会

---

業務コード	内 容
I Q I	犬等輸出入検査申請一覧照会

## 1. 業務概要

システムに登録されている輸入犬等検査申請、及び輸出犬等検査申請の手続状況等を照会する業務である。

## 2. 入力者

全利用者（税関を除く）

## 3. 制約事項

「輸入犬等検査申請事項登録」、「輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）」、または「輸出犬等検査申請事項登録」業務後、輸出入犬等検査申請DB、輸出入犬等検査台帳DBに存在する間

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」を参照

#### (B) 項目間関連チェック

##### (a) 申請番号、検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

「申請番号」又は「検索対象、検索期間（自）及び検索期間（至）」に入力があること。

##### (b) 検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）に入力がある場合、検索期間（自） ≤ 検索期間（至）であること。

##### (c) 検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）に入力がある場合、検索期間（自）～検索期間（至）は3年以内であること。

### (3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、~~動物検疫検査手続電算処理システム（ANIPAS）~~動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

### (4) DB関連チェック

#### (A) 利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②全利用者（税関を除く）であること。

③輸入犬等検査申請事項登録、輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）を行った利用者と同じであること。

#### (B) 申請番号、検索対象

①「輸出入犬等検査申請DB」、または「輸出入犬等検査台帳DB」に登録されていること。

②検索対象が到着年月日の場合は、輸入申請を検索する。

③検索対象が搭載年月日の場合は、輸出申請を検索する。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合のみ以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

### (2) 処理単位

申請番号単位に手続状況を1申請1行の一覧表形式として照会する。

### (3) 輸出入犬等検査申請DB、輸出入犬等検査台帳DB処理

検索条件により、「輸出入犬等検査申請DB」及び「輸出入犬等検査台帳DB」から該当する申請データの検査結果及び手続状況等を取得し、「犬等輸出入検査申請一覧照会画面」に出力する。

申請番号が入力されている場合は、該当する番号のみの申請データを出力する。

## 6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
犬等輸出入検査申請一覧照会情報	なし	入力者
処理結果通知	なし	入力者

## 7. 特記事項

「犬等輸出入検査申請一覧照会画面」上に出力する件数は最大で500件とする。